

まほろば秦野通信

平成30年11月16日

タイトル	高校生が議会&選挙を学んで体験 県立秦野総合高等学校で出前講座を開催
When (いつ)	11月20日(火曜日) 午後1時半～3時15分
Where (どこで)	県立秦野総合高等学校 体育館 (南が丘1丁目4-1、吉川亮校長)
Who (だれが)	1年生の生徒(約240人)を対象に、選挙管理委員会事務局と議会事務局の職員が、議会の仕組みや選挙制度について説明します。
What (なにを)	「議員の生の声が聴きたい」という学校側からの要望を受け、阿蘇佳一議長、山下博己副議長、大野祐司議会運営委員会委員長も出席し、高校生の意見や質問等に答えます。 また、今回、市内では初めてとなる「模擬投票」を行い、候補者の演説や実際の記載台・投票箱を使用する等、本番さながらの選挙を体験してもらいます。
How (どのように)	平成28年夏の参議院選挙から、選挙権が18歳以上になり、これからのまちづくりに将来の担い手である若者の声を反映することが重要となってきました。
Why (なぜ)	出前講座では、高校生に選挙の制度や目的、議会や議員の役割を知ってもらうことで、選挙や議会に関心を持ってもらい、地域の課題に目をむけ、まちづくりについて考えるきっかけにしてほしいと考えています。
過去の実績	市内の高校への出前講座は8回目(秦野総合高等学校は3回目で、議員が出席するのは2回目)。市内での模擬投票は、今回初めてです。
今後の取り組み	今後も、議会事務局と選挙管理委員会事務局が協力して、高校生をはじめ世代を問わず出前講座を実施していきます。また、議会事務局においては、若者と議員との意見交換会などに取り組んでいく予定です。
問い合わせ	議会事務局議会総務担当：相原 未彩 電話0463(82)9652 選挙管理委員会事務局選挙担当：長島 嵩人 電話0463(82)9661